

UCS Managerのアップグレード

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[検証](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco UCS Managerをアップグレードする方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco UCSに関する基本的な知識

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- ソフトウェアバージョン4.2(2e)
- ソフトウェアバージョン4.3(3a)
- ファブリックインターコネクト6454(UCS-FI-6454)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

このガイドの例では、一対のCiscoファブリックインターコネクト6454をデモンストレーションし、Cisco UCSインフラストラクチャソフトウェアAバンドルを使用してバージョン4.2(2e)から4.3(3a)へのアップグレードを実行します。

このバンドルには、次のコンポーネントのアップデートに必要なファームウェアイメージが含ま

れています。

- Cisco UCS Managerソフトウェア
- ファブリックインターコネクト用のカーネルおよびシステムファームウェア
- I/O モジュールのファームウェア

この実習を進める前に、ご使用のファブリックインターコネクトのモデルおよびファームウェアバージョンに関するシスコの公式文書をお読みください。

設定

[Cisco UCS Manager Upgrade/Downgrade Support Matrix](#) Webサイトで、現在のソフトウェアバージョンのアップグレードパスを検証します。



Cisco UCS Manager Upgrade/Downgrade Support Matrix

This page provides Cisco UCS Manager software upgrade and downgrade information based on your current release. The provided upgrade paths have been tested and validated by Cisco. Use this tool as a reference for supported software.

To get a complete overview of all the possible upgrade paths in Cisco UCS Manager, see the Cisco UCS Manager Upgrade and Downgrade [matrix](#).

For Release Notes and other documentation, see the Cisco UCS Manager documents [landing page](#).

To download Cisco UCS Manager Software bundles, see the Software Download [landing page](#).

To provide feedback on this tool, send your comments to ucs-docfeedback@external.cisco.com.

Upgrade	▼	Choose upgrade or downgrade info
4.2(2)	▼	Current release of Cisco UCS Manager
4.3(3)	▼	Target release of Cisco UCS Manager

Current release: 4.2(2)

Target release: 4.3(3) [[↗](#)]

Recommended path: Direct path from Current Release. [[Show All](#)]

Procedure:

- Upgrade the Infrastructure A bundle.
- After the Infrastructure A bundle is upgraded successfully, upgrade the B and C bundles for all servers.

Recommended software for target release:

- Cisco IMC version: 4.3(3)-All M7, All M6, All M5.

サポートマネージャ1名

ファームウェアアップグレードに関するその他の推奨事項 (Firmware Upgrade TAC Assistantツ

ールを使用する場合)については、サービスリクエストをオープンする際に、Support Case Managerから入手できます。

Products & Services Support How to Buy Training & Events Partners

Support Case Manager

Open a new support case

Let's get your Webex issue resolved!

1 Please provide us with your email address.

Email Address

Continue

2

2サポート・ケース・マネージャ

Ciscoソフトウェアダウンロードセンター Webサイトから、特定のFabric Interconnectモデルに必要なファームウェアバンドルをダウンロードします。

ダウンロードするには、シスコのアカウントでログインします。

FI-6454は両方とも6400シリーズのファブリックインターコネクトであるため、FI-64108ファブリックインターコネクトと同じファームウェアイメージを使用します。

ダウンロードを開始するには、シスコの一般条件に同意する必要があります。

UCS Infrastructure and UCS Manager Software

Release 4.3(3a) Related Links and Documentation
Release Note for 4.3(3a)

[My Notifications](#)

File Information	Release Date	Size
The UCS Infrastructure Software Bundle contains: - NX-OS software for the UCS 6332 Fabric Interconnects - Firmware for the fabric extenders and I/O modules - UCS Manager - Chassis Management Controller - UCSM Capability Catalog. ucs-6300-k9-bundle-infra.4.3.3a.A.bin Advisories	15-Feb-2024	1472.60 MB
The UCS Infrastructure Software Bundle contains: - NX-OS software for the UCS 6454 Fabric Interconnects - Firmware for the fabric extenders and I/O modules - UCS Manager - Chassis Management Controller - UCSM Capability Catalog. ucs-6400-k9-bundle-infra.4.3.3a.A.bin Advisories	15-Feb-2024	2602.95 MB
The UCS Infrastructure Software Bundle contains: - NX-OS software for the UCS 6536 Fabric Interconnects - Firmware for the fabric extenders and I/O modules - UCS Manager - Chassis Management Controller - UCSM Capability Catalog. ucs-6500-k9-bundle-infra.4.3.3a.A.bin Advisories	15-Feb-2024	2643.70 MB

ダウンロードが完了したら、Fabric InterconnectクラスタのIPアドレスまたは管理者権限を持つアカウントの完全修飾ドメイン名を使用して、UCS ManagerのWebインターフェイスにログインします。

Equipment > Firmware Management > Installed Firmwareの順に移動します。

UCS Managerを展開し、実行中のUCS Managerファームウェアバージョンを確認します。

Download Tasksに移動し、Download Firmwareをクリックします。

Main Topology View Fabric Interconnects Servers Thermal Decommissioned **Firmware Management** Policies Faults

Installed Firmware Firmware Auto Install Catalog Package **Download Tasks** Packages Images Upgrade Validation Faults

Advanced Filter Export Print Download Firmware

Filename	Path	Transfer State
----------	------	----------------

5タスクのダウンロード

ポップアップウィンドウで、Choose fileをクリックします

Download Firmware

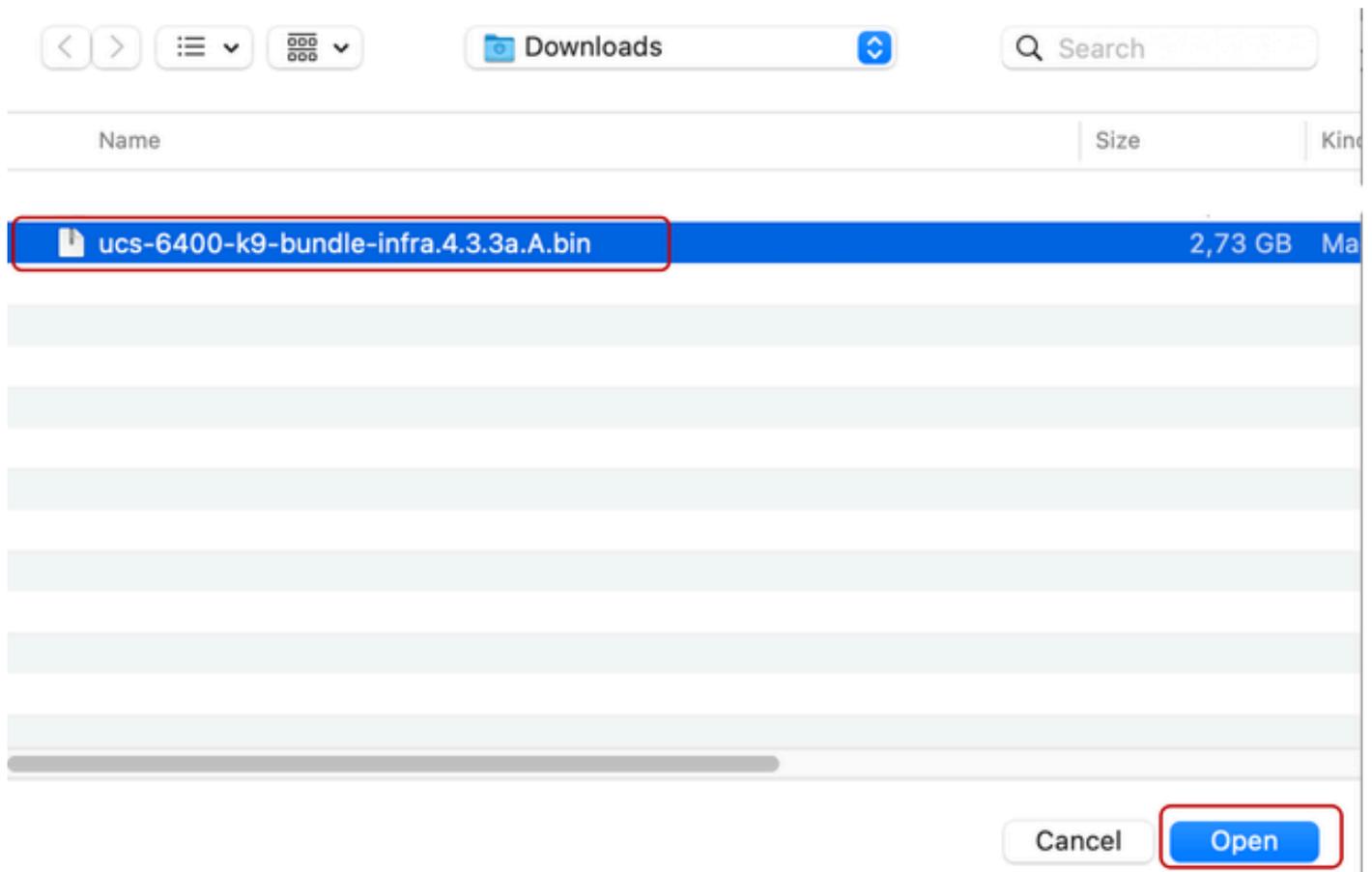
Location of the Image File:

Local File System Remote File System

Filename : **No file chosen**

6ファイルの選択

ダウンロードしたFabric Interconnectバンドルが保存されたディレクトリを参照し、Infra A,Bundleファイルを選択して、OpenとOKをクリックします。



7ファイルを開く

ダウンロードしたバンドルをUCS Managerにインポートした後、Firmware Auto Installをクリックし、Actionsの下でInstall Infrastructure Firmwareを選択します。

Equipment

Main Topology View Fabric Interconnects Servers Thermal Decommissioned **Firmware Management** Policies Faults Diagnostics

Installed Firmware **Firmware Auto Install** Catalog Package Download Tasks Packages Images Upgrade Validation Faults

General **FSM**

Status

Firmware Installer : **Ready**

Infrastructure Firmware

Package Version : **4.2(2e)A**

Backup Version :

Startup Version : **4.2(2e)A**

Service Pack Running Version : **4.2(2)SP0(Default)**

Service Pack Startup Version :

Owner : **Local**

Actions

Install Infrastructure Firmware

Install Chassis Firmware

Install Server Firmware

Clear StartUp Version

Prepare for Firmware Install

8ファームウェアのインストール

続行する前に、必要に応じて、すべての警告を注意深く確認し、ポップアップに表示される保留中の問題を解決します。Ignore allを選択して、Nextをクリックします

Install Infrastructure Firmware

1 Prerequisites

2 Install Infrastructure Firmware

What happens during this stage:

- . This wizard will enable you to perform infrastructure firmware upgrade, which would upgrade UCS Manager and the UCS fabric interconnects.
- . If the backup version is set through Prepare for Firmware Install and is the same as the selected infra firmware version, the backup version is set as the startup version.
- . If the backup version is not set earlier, the selected firmware version is set as the backup version. This version is then set as the startup version.

Completing this stage will result in a reboot.

The system has performed a sanity check and found the following issues. Suggestions about fixing these issues are also displayed.
Please go through the list of issues and suggested fixes carefully, and take appropriate action.

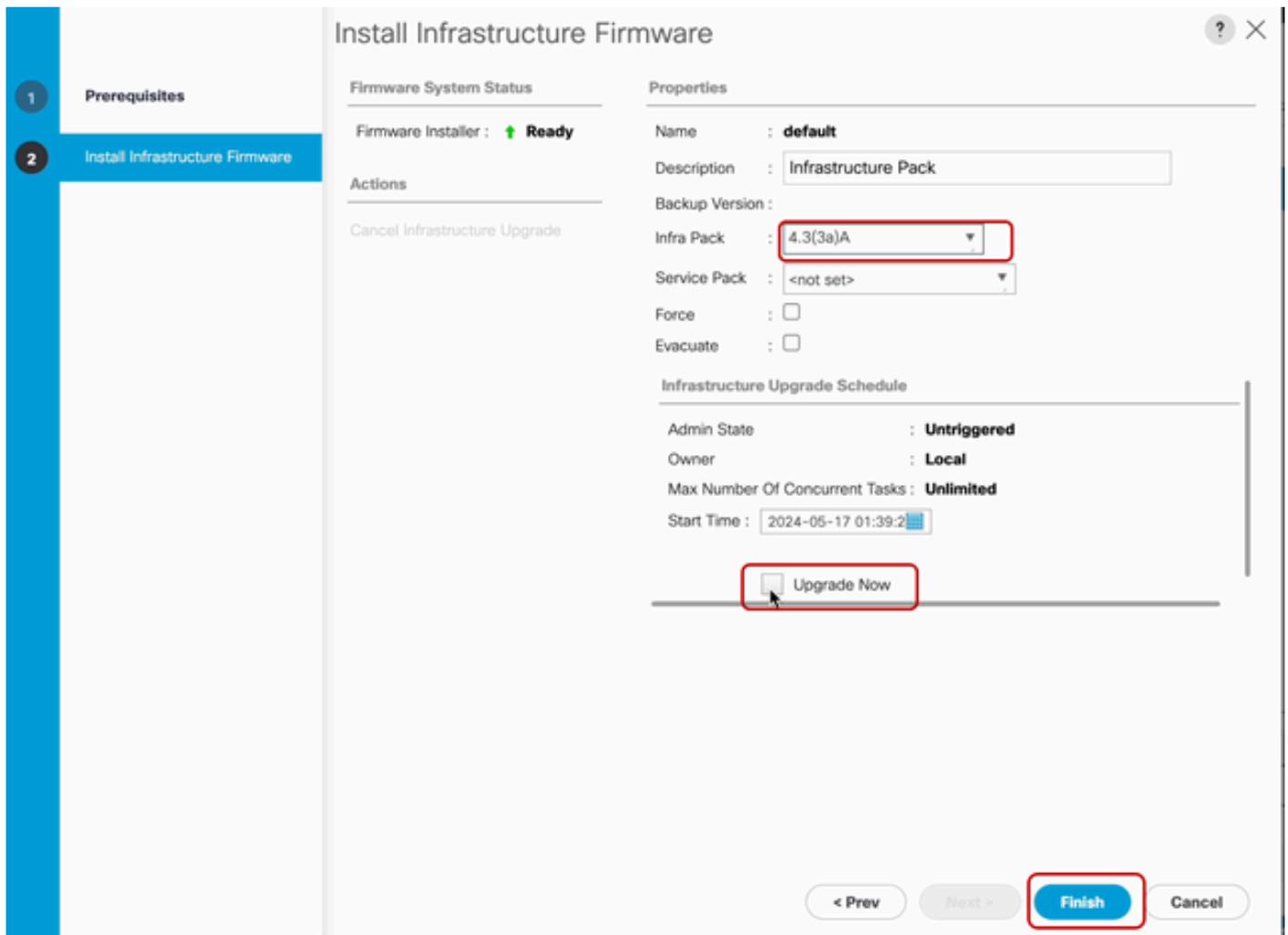
Warnings

1) Critical and major faults exist. Proceeding without fix might lead the system in unexpected state. Click [here](#) to see the existing critical and major faults. Ignore All

2) Check if any hardware (fabric interconnects, io-modules, servers or adapters) is unsupported in the target release.

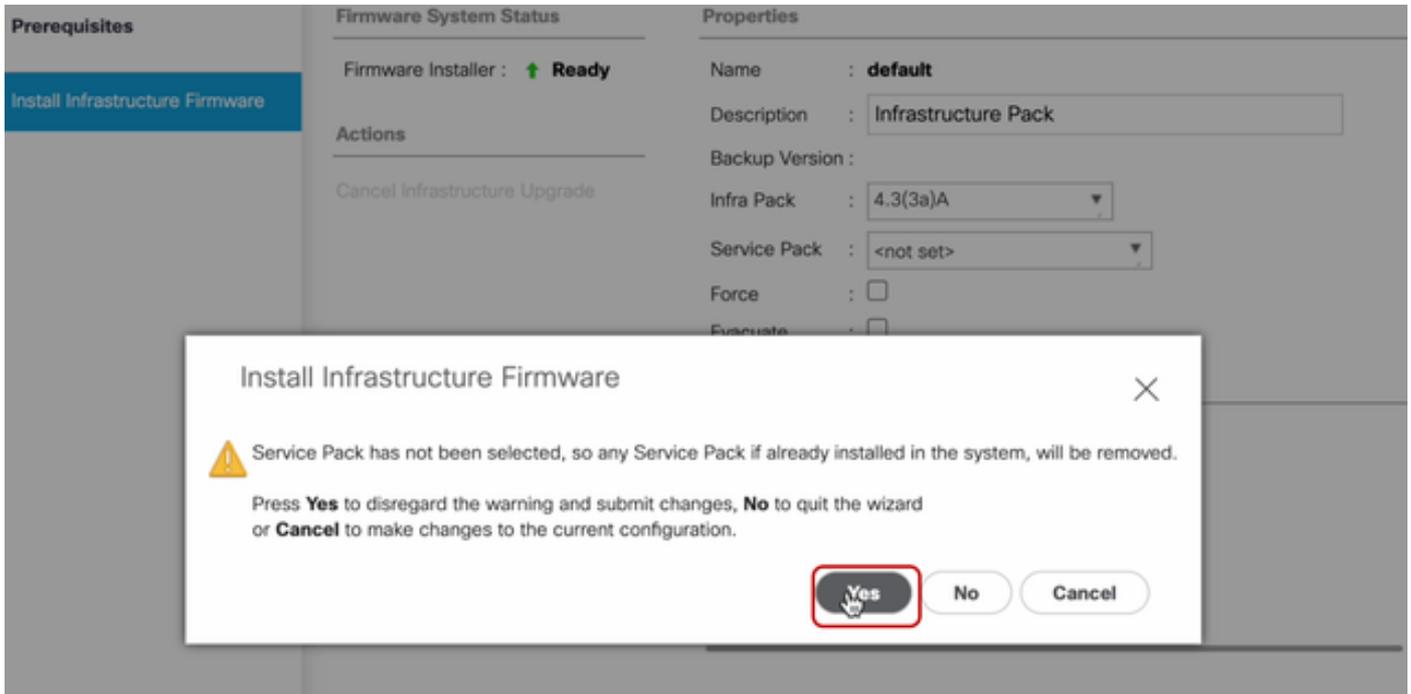
9すべて無視、次へ

ドロップダウンから適切なInfra Packを選択し、Upgrade Nowチェックボックスにチェックマークを付けます。[Finish] をクリックします。



10今すぐアップグレード、完了

Service Packが選択されていないという警告を無視するには、Yesをクリックします。[OK] をクリックします。

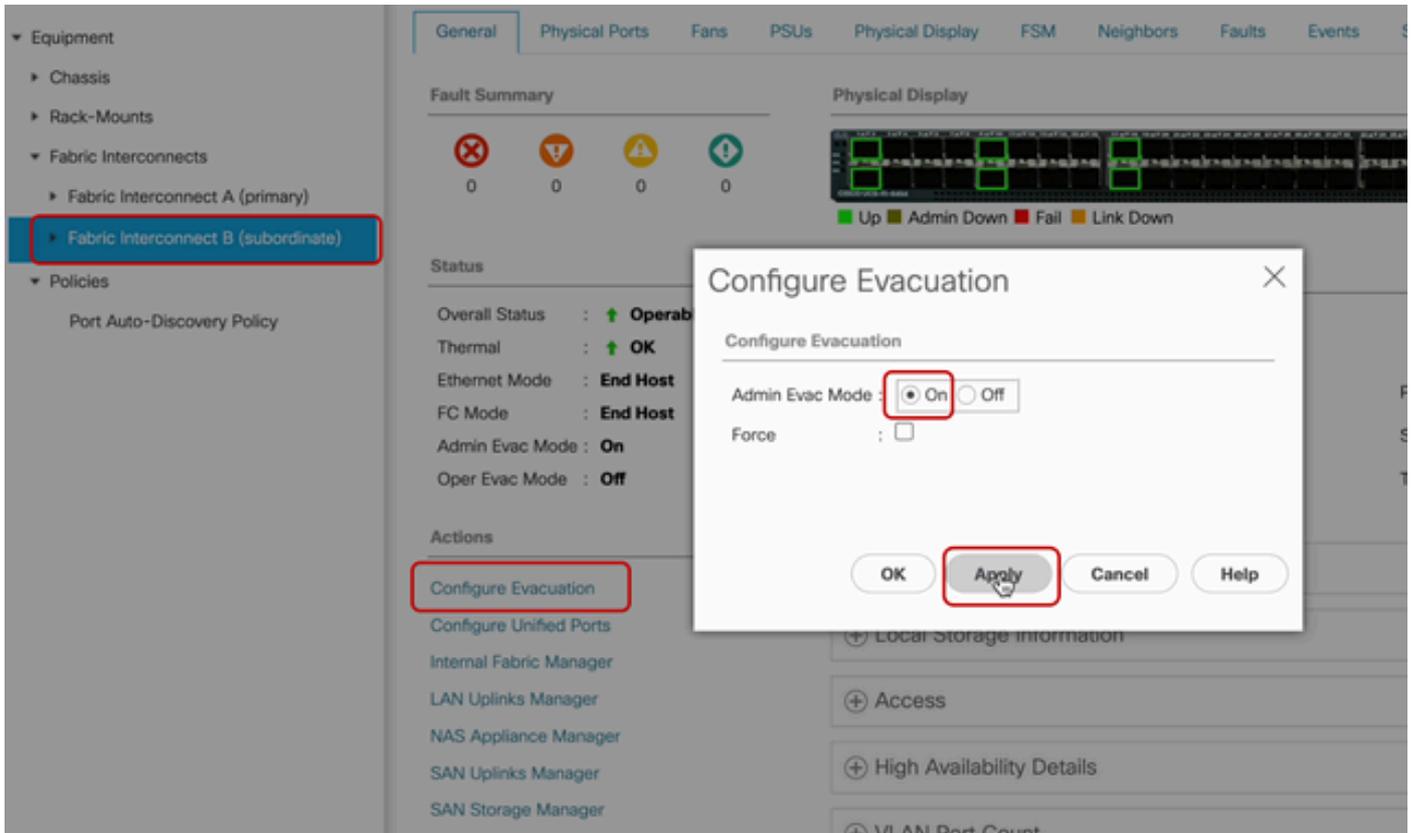


11インストールアラート

アップグレードの進行状況をモニタするには、FSMタブをクリックします。アップグレードは数分後に開始されます。

Evacuateオプションを有効にして、アップグレードプロセス中にトラフィックがFabric Interconnect間を移動することを確認し、トラフィックの中断を避けることを強く推奨します。

これは通常、最初にセカンダリファブリックインターコネクトで行われます。



12 設定と適用

パスが (UCS の観点から) 機能していること、および仮想パスや仮想マシン、仮想NIC、または HBA が機能していることを確認します。

これにより、アップグレードプロセス中にトラフィックが影響を受けなくなります。

vNIC または vHBA がダウンしている場合は、アップグレードの前に影響を確認し、状況を解決します。

設計上、UCS インフラストラクチャのアップグレードは、セカンダリ Fabric Interconnect でアップグレードを開始します。

セカンダリ Fabric Interconnect でのアップグレードが完了しようとしていると、UCS システムによって一時的にログアウトされます。

これは、UCS Manager がアップグレードされ、管理プロセスがダウンしているにもかかわらず、データプレーンが管理プレーンから切り離されてもアップしたままであるためです。

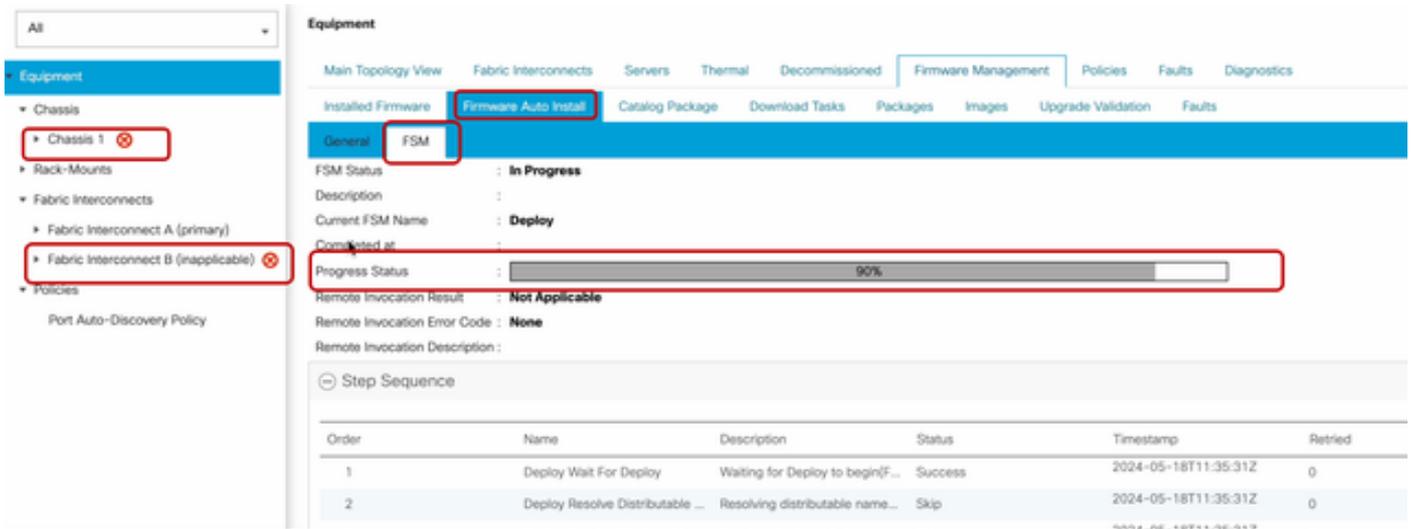
SNMP を設定している場合は、管理プレーンの状態に関するアラートを受信する場合があります。

これは正常な動作であるため、アップグレード中は SNMP 通知をディセーブルにし、アクティビティ完了後に再度イネーブルにすることをお勧めします。

システムが再び使用可能になるとすぐに、UCS Manager コンポーネントのアップグレードが完了

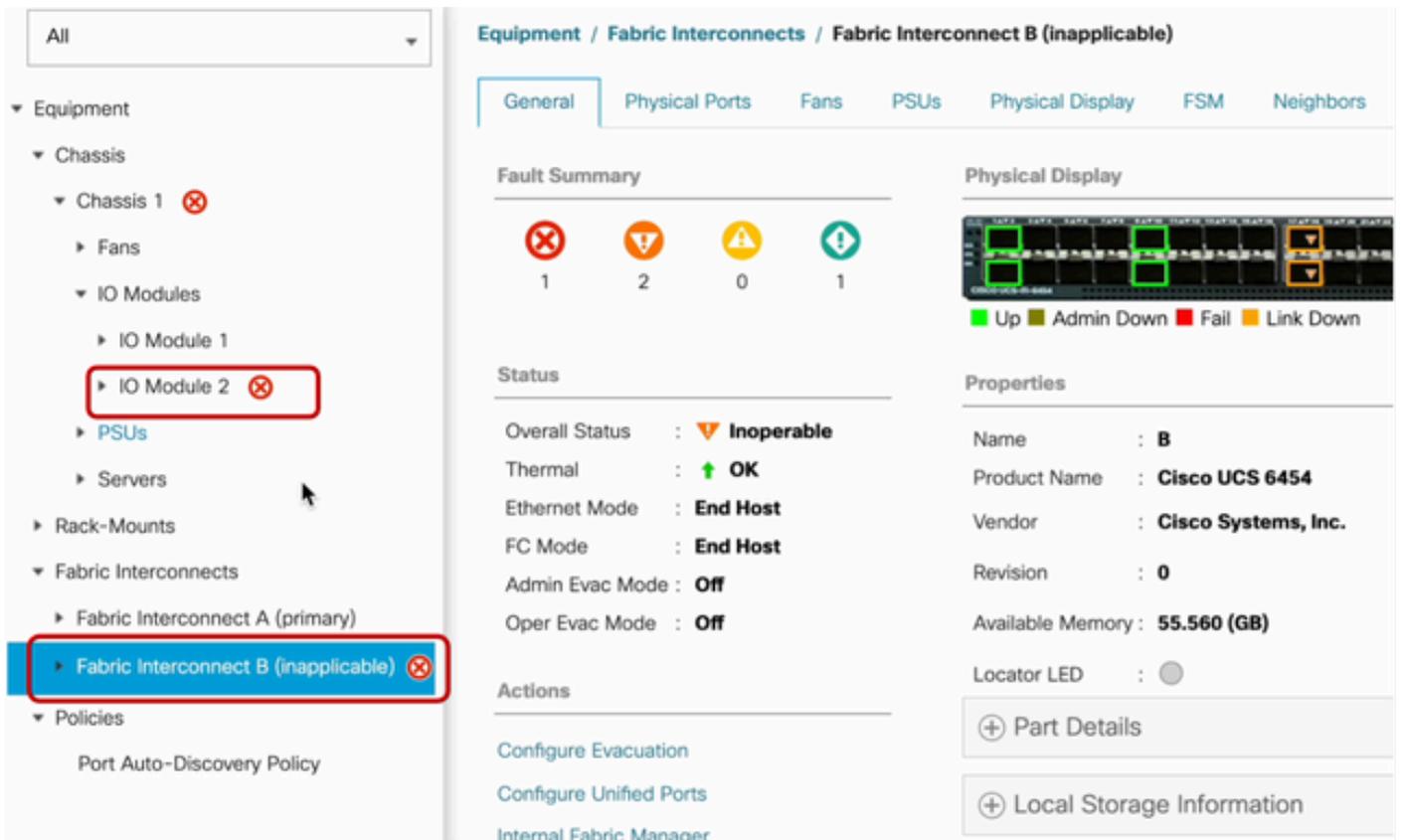
します。

UCS Managerに再度ログインし、FSMタブを使用してアップグレードの残りの部分をモニタできます



13ファームウェアの自動インストール

下位のファブリックインターコネクトとそれに対応するシャーシのIOモジュールは、それぞれのアップグレードを完了します。



14ファブリックインターコネクト

完了したら、subordinateFabric Interconnectを選択して、新しいファームウェアのバージョンが subordinateFabric インターコネクต์にインストールされていることを確認します

(この例では、ナビゲーションペインのEquipment sectionのFabric Interconnect Bin)。

[全般]タブを下にスクロールします。ファームウェアのセクションで、subordinateFabric Interconnectに新しくインストールされたファームウェアバージョンを確認します。

The screenshot shows the configuration page for a subordinate Fabric Interconnect. The left sidebar has 'Equipment' selected, and 'Fabric Interconnect B (subordinate)' is highlighted. The main content area has the 'General' tab selected. A 'Pending Activities' dialog box is visible in the top right corner. The 'Firmware' section is highlighted with a red circle and contains the following information:

Firmware	
Boot-loader Version	: v05.47(04/28/2022)
Kernel Version	: 9.3(5)I43(3a)
System Version	: 9.3(5)I43(3a)
Service Pack Version	: 4.3(3)SP0(Default)
Package Version	: 4.3(3a)A
Startup Kernel Version	: 9.3(5)I43(3a)
Activate Status	: Ready
Startup System Version	: 9.3(5)I43(3a)
Activate Status	: Ready
Startup Service Pack Version	: 4.3(3)SP0(Default)
Activate Status	: Ready

14 ファブリックインターコネクต์

完全を期すために、プライマリFabric Interconnectをアップグレードしてリポートする必要があります。

有効な変更を行うには再起動が必要であることを示すアラートが表示されます。



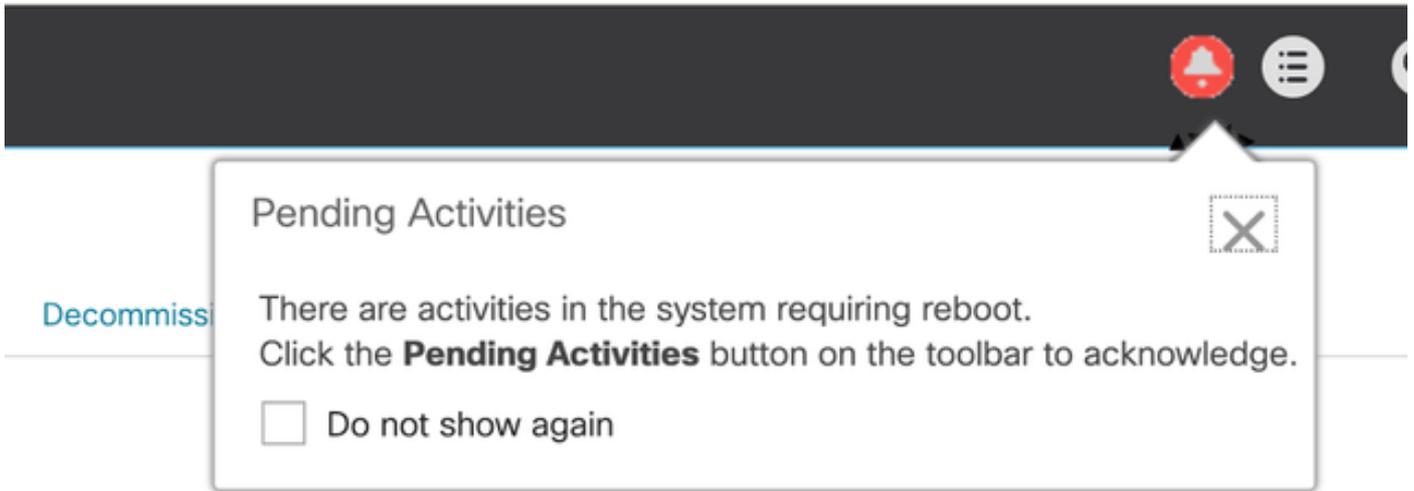
注：これは重要な手順です。ファブリックインターコネクトAをリポートする前に、すべてのパスが物理的および仮想的に稼働していること、および両方のファブリックインターコネクトのハイアベイラビリティを確認します。

これは、成功を確実にし、ダウンタイムや停止を回避するために重要です。オペレーティングシステムまたは仮想マシンが実行されているように見えますが、セカンダリパスが完全に起動していません。

このような状況の場合、Fabric Interconnect Aのリポート時に、オペレーティングシステムまたは仮想マシンがパスを見つけられないために接続を失う可能性があります。

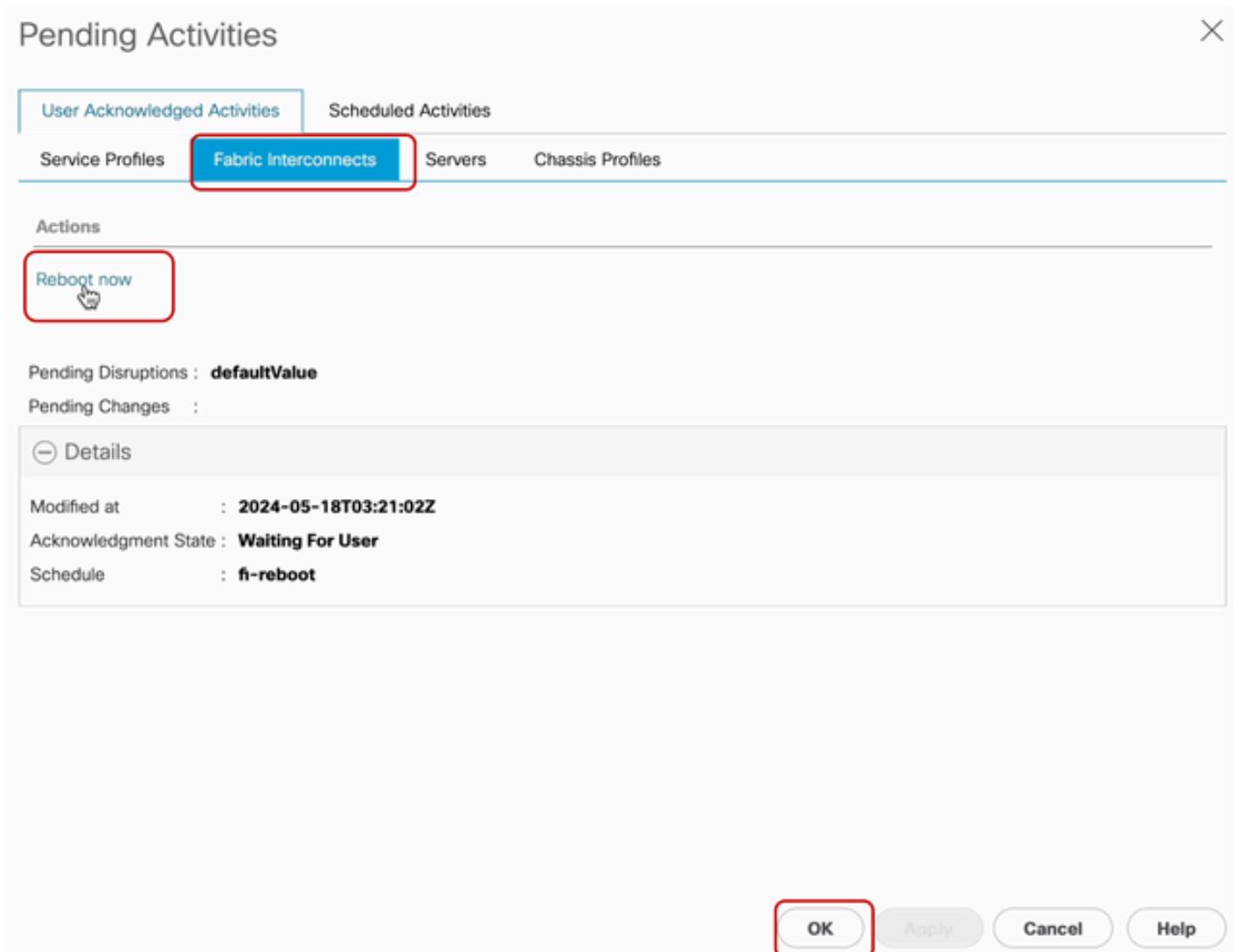
すべてを確認したら、Fabric Interconnect Aを安全にリポートします。

右上隅にある保留中アクティビティポップアップをクリックします



147 アプリックインターコネクト

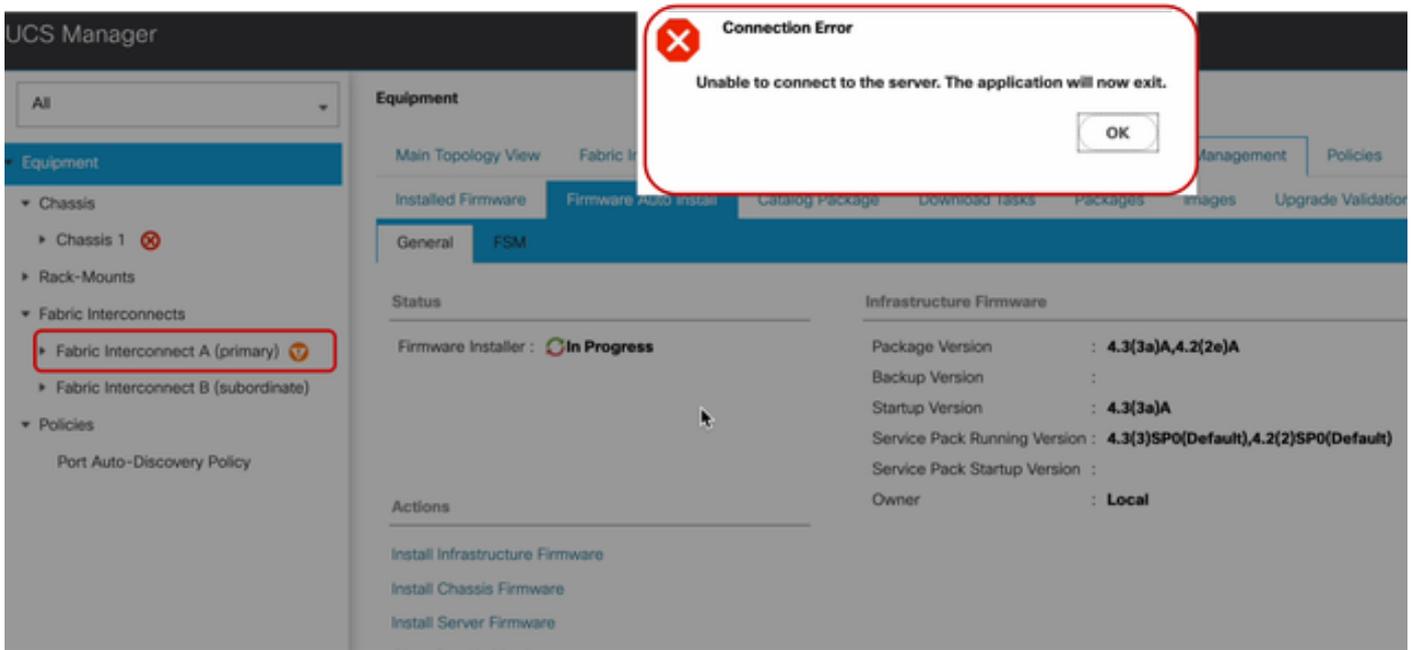
Fabric Interconnectsを選択します。Reboot Nowをクリックします。ポップアップウィンドウでYesを選択し、OKをクリックしてポップアップを閉じます。



17再起動、OK

この操作により、プライマリFabric Interconnectがリポートされ、ファームウェアのアップグレードが完了します。

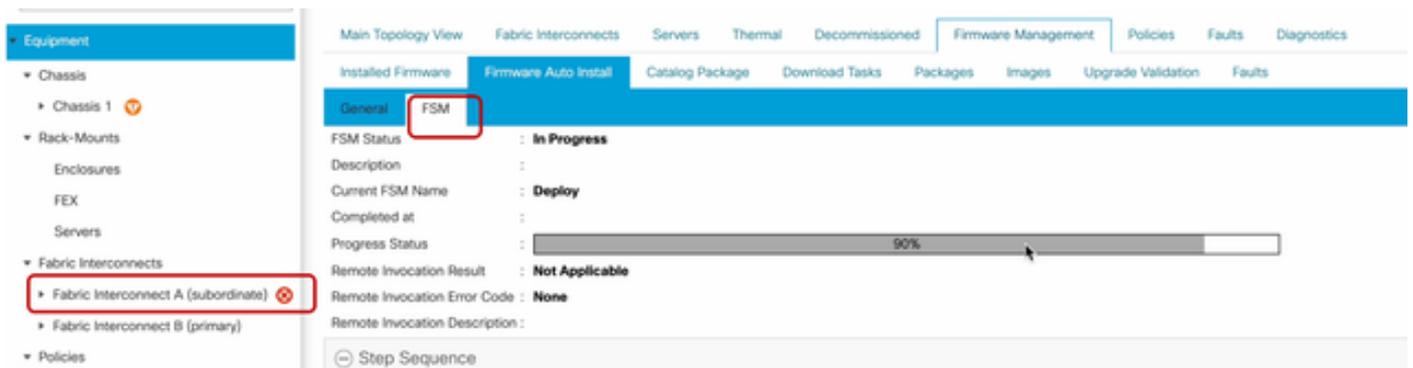
このリポートプロセス中に、システムのクラスタリーダーシップの役割が下位の役割に引き継がれるため、UCS Managerから一時的にログアウトされます。



18接続エラー

UCS ManagerのGUIへのアクセスが回復したら、再度ログインします。

FSMを再びモニタして、アップグレードの進捗状況を確認します。



19ファブリックインターコネクトA

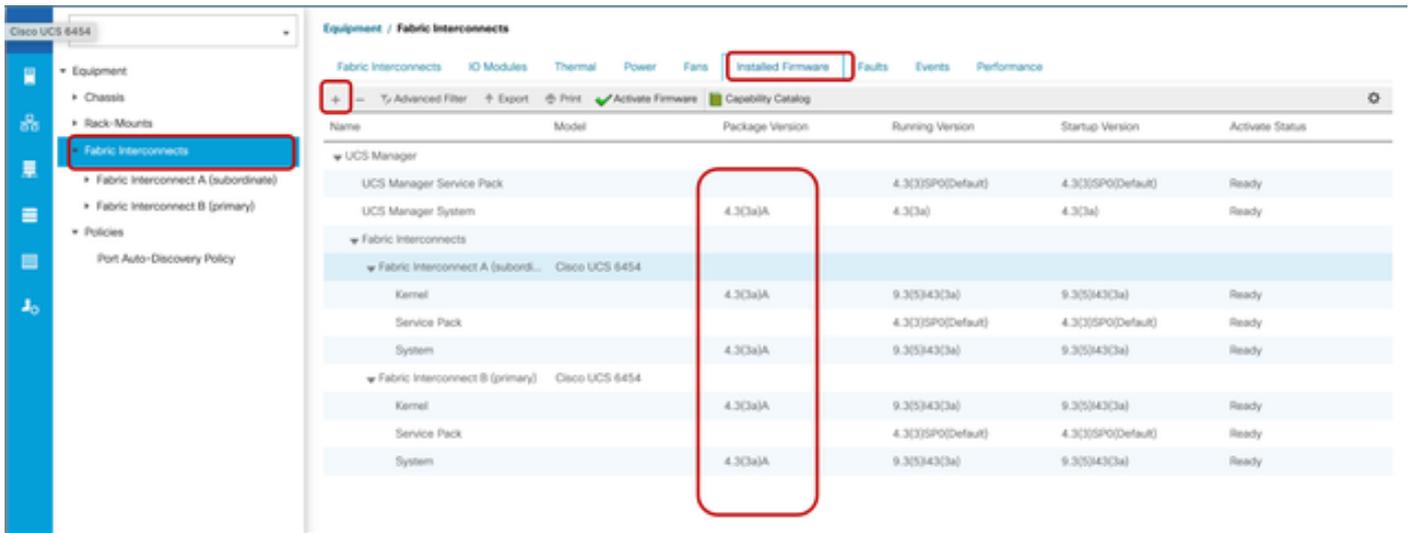
アップグレードが完了すると、previousprimaryFabric Interconnectassume はクラスタ内の下位役割を担います。

検証

UCS Managerが正常にアップグレードされたことを確認するには、ナビゲーションペインの

EquipmentセクションでFabric Interconnectsを選択します。

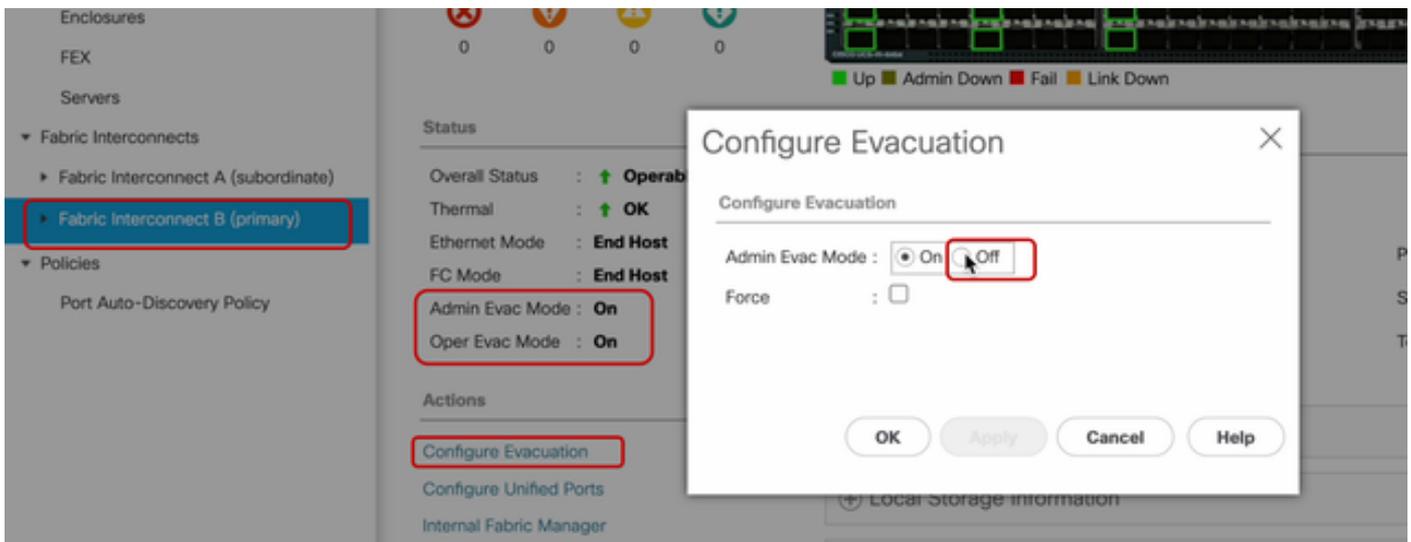
Installed Firmwareタブで、expand all plus (+)アイコンをクリックします。



20インストール済みファームウェア

UCS Managerが正常にアップグレードされました。

回避設定を以前に設定した場合は、ここで無効にすることを忘れないでください。



21管理モードオフ

必要に応じて、local-mgmtモードで次のCLIコマンドを使用して、クラスタのリード線を変更できます。

A#clusterリードする

```

[redacted]-FI-B# connect local-mgmt
Cisco Nexus Operating System (NX-OS) Software
TAC support: http://www.cisco.com/tac
Copyright (c) 2009, Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
The copyrights to certain works contained in this software are
owned by other third parties and used and distributed under
license. Certain components of this software are licensed under
the GNU General Public License (GPL) version 2.0 or the GNU
Lesser General Public License (LGPL) Version 2.1. A copy of each
such license is available at
http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php and
http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php

[redacted]-FI-B(local-mgmt)# cluster lead a
```

22コネクトクラスタリード

続行するには「はい」と入力します。その後、CLIおよびGUIインスタンスから一時的にログアウトします。

UCS Managerに再度ログインして、クラスタリードが以前のプライマリファブリックインターコネクトになっていることを確認します。

これで、UCS Managerのアップグレードは完了です。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。